

令和8年7月30日

《福島市で初の調査》

**福島医大との共同で“ヘルスリテラシー”調査を実施します！
～市民の健康づくりや健康課題の把握に向けて～**

本市では、市民の皆さまの健康寿命の延伸を目指し、「ふくしまし健康づくりプラン2024」に基づき、さまざまな施策に取り組んでおります。同プランでは、ヘルスリテラシー(※)の向上を重点的な取り組みの一つとして位置付けています。

このたび、本市におけるヘルスリテラシーの現状や課題を把握するため、「福島市民の健康づくりに関する調査」を実施します。なお、市民のヘルスリテラシーに関する調査は、本市では初めての実施となります。調査結果は、今後の効果的な保健事業や健康づくり施策の検討に活用します。

記

1 調査名称

令和8年度福島市民の健康づくりに関する調査

2 調査の目的

- ・市民の健康づくり、特にヘルスリテラシーの現状および課題を把握する
- ・保健事業の実施状況に係る評価および今後の施策立案に関する基礎資料とする

3 調査対象者

吾妻地区にお住まいの18歳から84歳の方から無作為に選ばれた約2,500名

※吾妻地区は、住民主体の健康づくり活動が継続的に実践されていることから、対象地区として選定しました。

4 調査期間

- ・1回目:令和8年8月3日(月)～8月16日(日)
- ・2回目:令和9年2月1日(月)～2月14日(日)

5 調査内容(アンケート調査票)

- ・現在の健康全般について
- ・ヘルスリテラシーの状況について
- ・地域における活動について

6 調査方法

- ・調査対象者にアンケート調査票を送付し、オンラインまたは郵送にて回答していただく。
- ・1回目の調査にご協力いただいた方には、状況の変化を把握するため、令和9年2月に2回目のアンケート調査票を送付する予定。

7 その他

- ・本調査は、公立大学法人福島県立医科大学放射線医学県民健康管理センターとの共同研究として実施する。
- ・回収した調査票について集計・分析・評価を行い、令和9年3月に「福島市民の健康づくりに関する報告書」を取りまとめる予定。

※ヘルスリテラシー:健康や医療の情報を入手し、理解して活用する力のこと

担当: 健康づくり推進課 健康増進係 課長 星、係長 大塚 電話 024-597-8616(直通)
